

ながふく障がい者プランの改訂に係る アンケートの実施について

みなさまには、日頃より障がい福祉行政にご理解とご協力をいただき、お礼申し上げます。

さて、平成29年度は、平成27年4月に策定しました「ながふく障がい者プラン」の中間見直し時期となり、改訂作業を行います。

そこで、市内にお住まいで障がいに関する手帳をお持ちの方、障害福祉サービスを利用されている方、障害児通所支援を利用されている方にアンケートを実施し、現状の把握およびニーズ分析をしたいと思います。

つきましては、アンケートへのご協力をお願いいたします。

平成29年〇月

ながくてしちょう よしだ いっぺい
長久手市長 吉田 一平

※ なお、お答えくださった内容は、プライバシーの保護に万全を期すとともに、アンケート結果の集計以外には使用いたしません。

●記入について

・事情によりご本人が記入できない場合は、ご家族の方などがご本人の立場にたってご記入ください。

・回答は、あてはまる番号を「〇」で囲んでください。

・平成29年4月1日現在の内容でご記入ください。

●調査票の返信について

・ご記入された調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成29年〇月〇日(〇)までに投函してください。

●本調査についての問い合わせ先

ながくてしふくしふふくしか でんわ (0561) -56-0614(直通)

FAX (0561) -63-2940

担当：〇〇、△△

問1 お答えになるのは、どなたですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1 本人(または本人が答え代筆者が記入) | 2 家族(本人の立場にたって記入) |
| 3 施設・病院職員(本人の立場にたって記入) | 4 その他の方(本人の立場にたって記入) |

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」と呼びますので、ご本人(アンケートの対象者=障がいのある方)の状況などについて、お答えください。

あなたの性別・年齢・家族などについて

問2 あなたの性別は、次のうちどちらですか。(いずれかに○)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問3 あなたの年齢(平成29年4月1日現在)を記入してください。

() 歳

問4 あなたの居住地は、次のうちどれですか。

(不明の場合はお住まいの地区名を記入してください。)

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| 1 長久手小学校区 | 2 西小学校区 | 3 東小学校区 | 4 北小学校区 |
| 5 南小学校区 | 6 市が洞小学校区 | ※地区名() | |

※65歳以上の方におたずねします。

問5 あなたは、介護保険の要介護認定を受けていますか。(いずれかに○)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 申請していない | 2 申請したが認定されていない |
| 3 現在要支援、要介護と認定されている | 4 認定されているかどうかわからない |

問6 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。あなたからみた続柄でお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 父母 | 2 兄弟姉妹 |
| 3 子 | 4 祖父母 |
| 5 配偶者(夫または妻) | 6 一人で暮らしている |
| 7 友人、仲間 | 8 その他() |

とい 問7 あなたが、現在暮らしているのはどちらですか。(○は1つ)

- 1 持家(一軒家、マンションなど)
- 2 賃貸住宅(アパート、賃貸マンション、コーポなど)
- 3 福祉施設(障害者支援施設、高齢者支援施設)
- 4 仲間と共同生活をしている(グループホーム、ケアホームなど)
- 5 病院に入院している
- 6 その他()

とい 問8 もし、現在一緒に暮らしている人が一緒に暮らせなくなってしまった時、あなたはどのような生活を望みますか。

- 1 今までどおりの場所で、変わらずに一人暮らしをしたい
- 2 新しい場所(アパートや賃貸マンションなど)で一人暮らしをしたい
- 3 仲間と共同生活をしたい(グループホームなど)
- 4 その他()

~~とい 問 日頃、日常生活に支援が必要な場合、あなたを主に支援しているのはどなたですか。(○は1つ)~~

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 父母・祖父母・きょうだい | 2 配偶者(夫または妻) |
| 3 子ども(子の配偶者や孫を含む) | 4 友人、仲間 |
| 5 ボランティアの方 | 6 ホームヘルパーや施設・病院の職員 |
| 7 その他() | 8 支援は受けていない ⇒ 問9へ |

~~とい 問 あなたが支援について感じていることは何ですか。(○はいくつでも)~~

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 支援者自身の健康に不安がある | 2 代わりに支援を頼める人がいない |
| 3 緊急時の対応に不安がある | 4 身体的な負担が大きい |
| 5 精神的な負担が大きい | 6 経済的な負担が大きい |
| 7 支援者が仕事に出られない | 8 支援者が外出や旅行に出かけられない |
| 9 支援者に休養や息抜きの時間がない | 10 支援者が高齢であることに不安がある |
| 11 その他() | 12 特になし |

問 あなた以外の同居人で、支援を必要とする人がいますか。(〇はいくつでも)

1 配偶者	2 子ども	3 親	4 きょうだい
5 その他の親族	6 その他()	7 いない	

あなたの障がいの状況について

問9 あなたは、障害者手帳を持っていますか。また、その等級はいくつですか。
(あてはまるものに〇をし、等級を記入してください。)

1 身体障害者手帳	きゅう級	4 持っていない ⇒ 問11へ
2 療育手帳	はんでい判定	
3 精神障害者保健福祉手帳	きゅう級	

※ 問9で「1 身体障害者手帳」を選択した方にお聞きします。

問10 身体障害は次のうちどれですか。2つ以上障害のある方は、ご自分で主になる障害と考えているものをお選びください。

1 視覚障害	2 聴覚・平衡機能障害
3 音声・言語・そしゃく機能障害	4 上肢障害
5 下肢障害	6 体幹機能障害
7 心臓機能障害	8 じん臓機能障害
9 呼吸器障害	10 ぼうこう・直腸機能障害
11 小腸機能障害	12 免疫機能障害
13 肝臓機能障害	

問11 手帳をはじめて交付されたのはいつですか。(〇は1つ)

1 生まれてから小学校入学前まで	2 小学校入学から18歳未満までの時期
3 18歳から39歳までの時期	4 40歳から64歳までの時期
5 65歳以上になってから	

せいかつ しえん 生活の支援について

問12 あなたは平日の日中、どのように過ごしていますか。(〇は1つ)

1 就学前年齢のため、自宅にいる	2 就学前の通園施設に通っている
3 保育園・幼稚園・小学校に通っている (盲・ろう・養護学校を含む)	4 中学校・高等学校に通っている (盲・ろう・養護学校を含む)
5 大学・専門学校・職業訓練校に通っている	6 福祉施設等※に通所している
7 病院に入院している	8 主に自宅にいる(働いていない)
9 働いている	

※福祉施設等…生活介護事業所、就労施設、デイサービスなどのことです。

~~問13 あなたは外出する時、何を利用して外出することが多いですか。
(〇はいくつでも)~~

1 徒歩	2 自転車
3 自家用車	4 バス
5 タクシー	6 電車
7 その他()	8 外出はほとんどしない ⇒ 問16へ

~~問14 あなたが外出する目的は何ですか。(〇はいくつでも)~~

1 通勤(福祉作業所を含む)	2 通学
3 買い物	4 病院への通院
5 遊び	6 その他()

問13 あなたが生活していく上での収入は何ですか。(〇はいくつでも)

1 勤め先の給与・賃金	2 通所施設・作業所などの工賃
3 家族の給与・親戚などの援助	4 事業収入(自営業など)
5 財産収入(家賃収入など)	6 年金・特別障害者手当など
7 生活保護費	8 その他()

問14 あなたの年間の収入(年金や手当を含む。)は、いくらですか。(〇は1つ)

1 まったくない	2 年収60万円未満
3 年収60万円以上120万円未満	4 年収120万円以上240万円未満
5 年収240万円以上360万円未満	6 年収360万円以上

問 あなたは次のことをどのようにしていますか。①～⑩のそれぞれにお答えください。

必要の介助の内容	自分でできる	時々介助が必要	常に介助が必要	→	(2) (1)で「2」「3」に○をつけた方におたずねします。介助をお願いするのは、主にどなたですか。			
					家族や親戚	友人・近所の人・ボランティア	ヘルパー・施設の職員	その他()
(1) 介助が必要なのは、どのようなときですか。								
① 食事をするとき	1	2	3	→	1	2	3	4
② 薬を飲んだり保管したりするとき	1	2	3	→	1	2	3	4
③ 入浴する・トイレを利用するとき	1	2	3	→	1	2	3	4
④ 着替えをするとき	1	2	3	→	1	2	3	4
⑤ 料理・掃除・洗濯をするとき	1	2	3	→	1	2	3	4
⑥ 外出するとき(通院や買い物など)	1	2	3	→	1	2	3	4
⑦ 自分の考えを伝えたいとき	1	2	3	→	1	2	3	4
⑧ 生活費などお金の管理	1	2	3	→	1	2	3	4
⑨ 日常の暮らしに必要な事務手続き	1	2	3	→	1	2	3	4
⑩ 緊急時に避難・連絡したいとき	1	2	3	→	1	2	3	4

問15 現在、あなたは、悩んでいることや相談したいことがありますか。(○はいくつでも)

1 自分の健康や治療のこと	2 生活費など経済的なこと
3 介助や介護のこと	4 家事(炊事・洗濯・掃除)のこと
5 住まいのこと	6 外出や移動のこと
7 就学や進学のこと	8 仕事や就職のこと
9 恋愛や結婚のこと	10 緊急時や災害時のこと
11 話し相手のこと	12 福祉などに関する情報収集のこと
13 家族や地域での人間関係のこと	14 職場や施設内での人間関係のこと
15 その他()	16 特にない

問16 あなたが、悩んでいることを相談する相手は誰（どこ）ですか。（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 家族・親戚 | 2 友人・知人 |
| 3 学校・職場 | 4 障がい者相談支援センター |
| 5 市役所の関係課窓口 | 6 福祉施設 |
| 7 尾張福祉相談センター | 8 民生委員児童委員 |
| 9 市保健センター | 10 子育て支援センター |
| 11 公共職業安定所（ハローワーク） | 12 医療機関（病院、診療所など） |
| 13 ホームヘルパー | 14 どこに相談したらよいかわからない |
| 15 重度障害のため相談にいけない | 16 その他（ ） |

けんりようご 権利擁護について

問17 成年後見制度とは、知的障がいや精神障がいのため、十分な判断ができない方の権利を守る制度です。あなたは成年後見制度について知っていますか。（〇は1つ）

- | |
|------------------------|
| 1 制度も内容も知らない |
| 2 制度を聞いたことはあるが、内容は知らない |
| 3 制度も内容も知っている |

問18 あなたは成年後見制度を活用したいと思いませんか。（〇は1つ）

- | |
|-------------------------|
| 1 すでに活用している |
| 2 今は必要ないが、将来は必要により活用したい |
| 3 活用したいと思わない |
| 4 わからない |

問19 あなたは、これまでに、障がいがあるために差別を受けたり、嫌な思いをしたことはありますか。（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ある ⇒ 問20へ | 2 ない ⇒ 問22へ |
|-------------|-------------|

※問19で「1 ある」を選択した方にお聞きします。

問20 それは、次のうちどのような場所で感じましたか。（〇はいくつでも）

- | | |
|-------------|------------------|
| 1 学校 | 2 仕事場 |
| 3 外出先 | 4 バスや電車などの公共交通機関 |
| 5 病院などの医療機関 | 6 住んでいる地域 |

7 その他（ ）

※問19で「1 ある」を選択した方にお聞きします。

問21 差し支えなければ、それは、どのようなことだったかお書きください。（自由に記入ください）

しょうがいふくし 障害福祉サービスなどについて

問22 あなたは障害者総合支援法による福祉サービスを利用していますか。（○は1つ）

- 1 現在利用している ⇒ 問25
- 2 以前利用していたが、現在はしていない ⇒ 問25へ
- 3 利用したいが、利用できない ⇒ 問23へ
- 4 利用したことがない ⇒ 問24へ

※問22で「3 利用したいが、利用できない」を選択した方にお聞きします。

問23 サービスが利用できない理由は何ですか。（○は1つ）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 利用手続きが難しいから | 2 近くに使いたいサービス事業所がないから |
| 3 事業所を探ることができなかったから | 4 利用料の負担が大きいから |
| 5 事業所に利用を断られたから | 6 その他（ ） |

※問22で「4 利用したことがない」を選択した方にお聞きします。

問24 サービスを利用したことがない理由は何ですか。（○は1つ）

- | | |
|---------------|---------------|
| 1 利用する必要がないから | 2 制度を知らなかったから |
| 3 その他（ ） | |

問25 あなたが現在利用しているサービス及び今後利用したいサービスについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。※介護保険制度の利用分は除いてください。

区 分		利用状況		利用の意向		
		利用している	利用していない	利用したい	利用の予定はない	わからない
1 訪問系サービス	①居宅介護(ホームヘルプ) ホームヘルパーが自宅などに訪問し、食事・風呂・排せつなどの身体介護、調理・掃除・洗濯などの家事援助、通院介助を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	②重度訪問介護 重度の障がいがあり常に介護が必要な方に、自宅で入浴、排せつ、食事などの介助や外出時の移動の補助を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	③同行援護 視覚障がいにより移動に著しく困難を有する障がいのある人の外出に同行し、必要な視覚的情報の支援等を行います。	1	2	1	2	3
	④行動援護 知的障がい、精神障がいにより行動に著しく困難があり、常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や外出時の移動の補助などを行うサービスです。	1	2	1	2	3
2 通所系サービス	①生活介護 常に介護が必要な方に、施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供するサービスです。	1	2	1	2	3
	②自立訓練(機能訓練・生活訓練) 自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間における身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行うサービスです。	1	2	1	2	3
区 分		利用状況		利用の意向		
		利用している	利用していない	利用したい	利用の予定はない	わからない

2 通所系サービス つうじょけいサービス	<p>③ 就労移行支援 <small>しゅうろういこうしえん</small> <small>いっばんきぎょうどう</small> 一般企業等への <small>しゅうしょく</small> 就職を希望する方に、<small>きぼう</small> 一定の期間 <small>かた</small> 就労 <small>いってい</small> 一定の期間 <small>きかんしゅうろう</small> 就労 <small>ひつよう</small> に必要な知識及び <small>のうりよく</small> 能力の向上のための <small>こうじょう</small> 訓練を行う <small>くんれん</small> 訓練を行う <small>おこな</small> サービス <small>す</small> です。</p>	1	2	1	2	3
	<p>④ 就労継続支援 <small>しゅうろうけいぞくしえん</small> <small>いっばんきぎょうどう</small> 一般企業等での <small>しゅうしょく</small> 就職が <small>こんなん</small> 困難な方に、<small>かた</small> 就労の <small>しゅうろう</small> 機会 <small>きかい</small> 提供 <small>ていきょう</small> 提供 <small>せいさんかつどう</small> や生産活動 <small>た</small> その他の <small>かつどう</small> 活動の <small>きかい</small> 機会 <small>ていきょう</small> 提供、<small>ちしき</small> 知識 <small>のうりよく</small> 能力の向上 <small>じょう</small> のための <small>くんれん</small> 訓練 <small>おこな</small> 訓練を行う <small>おこな</small> サービスです。</p>	1	2	1	2	3
	<p>⑤ 短期入所(ショートステイ) <small>たんきにゅうしょ</small> <small>ざいたく</small> 在宅の <small>しょう</small> 障がいのある <small>ひと</small> 人を <small>かいて</small> 介護する <small>かた</small> 方が <small>びょうき</small> 病気の <small>ばあい</small> 場合など <small>しょう</small> に、<small>しょう</small> 障がいのある <small>ひと</small> 人が <small>しせつ</small> 施設に <small>たんきかんにゅうしょ</small> 短期間入所し、<small>にゅうよく</small> 入浴、<small>はい</small> 排せ <small>しょくじ</small> つ、<small>かいご</small> 食事の <small>おこな</small> 介護などを行う <small>おこな</small> サービスです。</p>	1	2	1	2	3
	<p>⑥ 療養介護 <small>りょうようかいご</small> <small>いりょう</small> 医療と <small>じょうじ</small> 常時の <small>かいご</small> 介護を <small>ひつよう</small> 必要とする <small>かた</small> 方が、<small>いりょうきかん</small> 医療機関において、 <small>きのうくんれん</small> 機能訓練・<small>りょうようじょう</small> 療養 <small>かんり</small> 上の <small>かいご</small> 管理、<small>う</small> 介護を受ける <small>おこな</small> サービスです。</p>	1	2	1	2	3
	<p>⑦ 児童発達支援 <small>じどうはつたつしえん</small> <small>しょう</small> 障がいのある <small>こ</small> お子さんが <small>じどうはつたつしえん</small> 児童発達支援センター等の <small>とう</small> 施設 <small>かよ</small> に通い、<small>にちじょうせいかつ</small> 日常生活における <small>きほんてきどうさ</small> 基本的動作の <small>しどう</small> 指導、<small>どくりつじかつ</small> 独立自活に <small>ひつよう</small> 必要な <small>ちしきぎのう</small> 知識技能の <small>ふよ</small> 付与または <small>しゅうだんせいかつ</small> 集団生活への <small>てきおう</small> 適応のための <small>くんれんどう</small> 訓練等を行う <small>おこな</small> サービスです。</p>	1	2	1	2	3
	<p>⑧ 放課後等デイサービス <small>ほうかごどう</small> <small>がっこうつうがくちゅう</small> 学校通学中の <small>しょう</small> 障がいのある <small>こ</small> お子さんに対して、<small>たい</small> 放課後や <small>なつやす</small> 夏休み等の <small>ちようききゅうか</small> 長期休暇において、<small>せいかつ</small> 生活能力 <small>のうりよく</small> 向上のための <small>くん</small> 訓 <small>れんどう</small> 練等を <small>けいぞくてき</small> 継続的に <small>おこな</small> 行う <small>おこな</small> サービスです。</p>	1	2	1	2	3
3 入所系サービス にゅうしょけいサービス	<p>① 共同生活援助(グループホーム) <small>きょうどうせいかつえんじょ</small> <small>やかん</small> 夜間や <small>きゅうじつ</small> 休日、<small>きょうどうせいかつ</small> 共同生活を行う <small>おこな</small> 住居で、<small>じゅうきよ</small> 相談 <small>そうだん</small> や <small>にちじょうせいかつじょう</small> 日常生活上の <small>えんじょ</small> 援助 <small>おこな</small> を行う <small>おこな</small> サービスです。</p>	1	2	1	2	3
	<p>② 施設入所支援 <small>しせつにゅうしょしえん</small> <small>しゅ</small> 主として <small>やかん</small> 夜間、<small>しせつ</small> 施設に <small>にゅうしょ</small> 入所する <small>しょう</small> 障がいのある <small>ひと</small> 人 <small>たい</small> に対し、 <small>にゅうよく</small> 入浴、<small>はい</small> 排せつ、<small>しょくじ</small> 食事の <small>かいご</small> 介護などの <small>しえん</small> 支援 <small>おこな</small> を行う <small>おこな</small> サービス <small>す</small> です。</p>	1	2	1	2	3

区 分		利用状況		利用の意向		
		利用している	利用していない	利用したい	利用の予定はない	わからない
4 地域生活支援事業	①移動支援事業 屋外での移動に困難がある障がいのある人に対し、外出のための支援を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	②地域活動支援センター事業 通所により、創作的活動や機能回復訓練を行うほか、障がいのある人同士の交流の場を提供するサービスです。	1	2	1	2	3
	③日中一時支援事業 日中、障がい者施設などにおいて障がいのある人（児）に活動の場を提供し、見守りや社会適応に必要な訓練などを行うサービスです。	1	2	1	2	3
	④意思疎通支援事業 聴覚・言語機能、音声機能など障がいのため意思疎通を図ることに支障のある人に対し、意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣を行うサービスです。	1	2	1	2	3
	⑤日常生活用具給付事業 重度障がいのある人に対し、日常生活上の困難を解消するための用具（介護・訓練支援用具、自立生活支援用具、在宅療育等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排せつ管理支援用具、居宅生活動作補助用具）を給付するサービスです。	1	2	1	2	3

問26 あなたが障害福祉サービスなどを利用する上で、困っていることは何ですか。
(〇はいくつでも)

1 サービス提供や内容に関する情報が少ない	2 福祉サービス事業者が少ない
3 サービス利用の手続きが大変	4 事業者との日時などの調整が大変
5 利用できる回数や日時が少ない	6 サービスの質について
7 他の利用者との関係について	8 利用者負担について
9 その他 ()	10 特に困っていることはない

※問27で「2 していない」を選択した方におたずねします。

問31 働いていない主な理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1 年齢のため(幼少・高齢) | 2 障がいにより、できる仕事がない |
| 3 求職中または職業訓練中である | 4 就労するに当たっての相談先がわからない |
| 5 仕事をする必要がない | 6 働きたいが働けない ⇒ 問32へ |
| 7 その他() | |

※問31で「6 働きたいが働けない」を選択した方におたずねします。

問32 その理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1 障がいが重い、病弱なため | 2 働く場が見つからない |
| 3 賃金が低いなど労働条件が悪い | 4 自分に合う(できる)仕事がない |
| 5 通勤が困難 | 6 家事・育児・介護のため |
| 7 障がいのある人について職場の理解度が低い | 8 働くことが不安である |
| 9 その他() | |

※今までに離職されたことがある方にお聞きします。

問33 就労が続かなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | |
|---------------------------|
| 1 体力的に続かないため |
| 2 体調に波があり、いつも同じようには働けないため |
| 3 職場の理解がなく、働きづらくなったため |
| 4 職場に迷惑をかけているような気がするため |
| 5 仕事に分からない、うまくいかないため |
| 6 職場の上司や同僚と仲良くやれないため |
| 7 給料が低いため |
| 8 その他() |

問34 あなたは、障がいのある人が会社などで就労するにあたり、どのような配慮が必要だと思いますか。（〇はいくつでも）

- 1 障がいのことを理解する会社があること
- 2 職場に障がいに応じた設備があること
- 3 職場の人たちが障がいのことを理解すること
- 4 職場内で相談支援をする人がいること
- 5 通勤する方法があること
- 6 就職した後も、困った時に助けてもらえること
- 7 障がいのある人と職場との仲介をしてくれる人がいること
- 8 その他（ ）

ちいきしゃかい 地域社会とのかかわりについて

問35 あなたは、ふだん近所の方とどの程度おつきあいをしていますか。（〇は1つ）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 家を行き来するつきあい | 2 立ち話をする程度のつきあい |
| 3 あいさつをする程度のつきあい | 4 ほとんどつきあいはない |

問36 あなたは、障がいのある人に対する地域の理解は進んできたと思いますか。（〇は1つ）

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 かなり進んできた | 2 まあまあ進んできた |
| 3 あまり進んでいると思わない | 4 進んでいない |
| 5 どちらともいえない | |

問 あなたは、次の団体に入っていますか。または入りたいですか。項目ごとに、あてはまるもの1つずつに○をつけてください。

	はい 入っている	はい 入っていないが はい 入りたい	はい 入りたくない
① 障がい当事者団体 (親の会を含む)	1	2	3
② 障がい福祉とは関係のないボランティア団体	1	2	3
③ 趣味が同じ人が集まるクラブやサークル	1	2	3

さいがい そな 災害への備えについて

問37 あなたは、災害発生時に避難の手助けが必要ですか。(○は1つ)

- 1 はい ⇒ 問38へ 2 いいえ ⇒ 問39へ

※問37で「1 はい」を選択した方におたずねします。

問38 避難を手助けしてくれる人はいますか。いずれかに○をし、それはどなたですか。

てだす 手助けしてくれる人	それはどなたですか(あてはまるものすべてに○)	
1. いる →	1 かぞく 家族	2 ちか す しんぞく 近くに住む親族
2. いない	3 しせつ しょくいん 施設の職員	4 となりきんじよ じゅうみん 隣近所の住民
3. わからない	5 じしゅぼうさいかい ひと 自主防災会の人	6 じちかい ひと 自治会の人
	7 みんせい いいん じどう いいん 民生委員児童委員	8 その他 ()

問39 あなたが災害発生時に不安に思うことは何ですか。(○はいくつでも)

- 1 災害に関する情報を入手できるかわからない
- 2 どこに避難してよいかわからない
- 3 避難するときに介助や支援をしてくれる人がいない
- 4 避難所(避難場所)が障がいのある人に配慮されているかどうか心配である
- 5 避難所(避難場所)で必要な医療が受けられるか心配である

- 6 その他 ()
- 7 特にない

問40 あなたは、「避難行動要支援者登録※」を知っていますか。(〇は1つ)

- 1 既に登録している 2 知っているが登録をしていない 3 知らない

※避難行動要支援者登録
災害時に適切な援助を迅速に行うため、所在や実状を支援団体が把握しておくことが必要であり、有事の際の情報収集や提供、安否確認や避難誘導等の行動の指針とするものです。

ながくてし しょう しゃしさく 長久手市の障がい者施策について

問41 長久手市は、あなたにとって暮らしやすいまちですか。(〇は1つ)

- 1 はい 2 いいえ 3 どちらでもない

問42 あなたが、長久手市の施策において、もっとも優先すべきと考えるものについて、次から上位3つを選び、優先すべき順にその番号を記入してください。

- 1 障がい及び障がいのある人に対する理解の促進
- 2 差別や虐待など人権擁護に関する施策
- 3 障がいのある子どもの教育・育成に係る施策
- 4 雇用・就労の促進施策
- 5 障害福祉サービスの充実のための施策
- 6 手当などの経済的給付の充実
- 7 医療費・福祉サービス利用時の負担軽減に関する施策
- 8 地域とのコミュニティづくりに関する施策
- 9 バリアフリーの街づくりのための施策
- 10 情報・コミュニケーション支援の施策
- 11 災害対策や防犯対策など、安全・安心に関する施策

1位		2位		3位	
----	--	----	--	----	--

問 障がい者啓発事業の中で、あなたが重要と考えるものは何ですか。
(〇は2つまで)

- 1 障がい者理解を推進する講演会
- 2 広報誌やホームページを通じた障がい者理解の普及
- 3 福祉実践教室など福祉教育の推進
- 4 ボランティア団体への活動支援
- 5 大学生、高齢者等新たなボランティアの育成
- 6 障がい者団体、親の会、家族会の活性化
- 7 その他()
- 8 特にない

問 障がい者の生活支援についてあなたが必要と考えるものは何ですか。
(〇は3つまで)

- 1 個人の状況に合わせたサービス供給体制の整備
- 2 外出支援等社会参加活動の支援
- 3 在宅サービスの充実
- 4 障がいのある人の居場所づくり
- 5 重度、重複障がい者への対応
- 6 難病患者への対応
- 7 障がい者スポーツの振興
- 8 ホームヘルパー等専門職種の人材の育成
- 9 その他()
- 10 特にない

問 生活環境整備についてあなたが必要と考えるものは何ですか。(〇は2つまで)

- 1 公共施設のバリアフリー化
- 2 道路、歩行空間の整備
- 3 公共交通のバリアフリー化
- 4 緊急時の情報提供体制の整備
- 5 防災講習会など防災知識の普及
- 6 地域のネットワークによる防犯対策

- 7 その他 ()
- 8 特にない

問43 障がい児教育、障がい児育成についてあなたが重要と考えるのものは何ですか。

(○は1つ)

- 1 生まれてから卒業、就労までの一貫した相談体制
- 2 地域における療育体制の充実
- 3 発達障がい児への理解や知識向上
- 4 その他 ()
- 5 特にない

問 障がい者の雇用や就業の促進にあなたが重要と考えるのものは何ですか。

(○は1つ)

- 1 障がいのある人の雇用の場の拡大
- 2 精神障がい者の雇用への理解促進
- 3 日中活動系訓練事業の整備
- 4 その他 ()
- 5 特にない

問 保健・医療に関してあなたが重要と考えるのものは何ですか。(○は1つ)

- 1 保健・医療サービスに関する適切な情報提供
- 2 精神障がい者に対する医療、相談機関の充実
- 3 障がい児に対する医療、相談機関の充実
- 4 その他 ()
- 5 特にない

